

## 転移浸潤性尿路上皮癌に対する GCis 療法 (21-day cycle)

氏名: \_\_\_\_\_ 様 \_\_\_\_\_ 歳 性別: 男/女

ID: \_\_\_\_\_ 生年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

身長: \_\_\_\_\_ cm 体重: \_\_\_\_\_ kg 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

### 薬品 1: ゲムシタビン

剤型: 200mg/瓶, 1000mg/瓶

用法: 1 日 1 回, 30 分で点滴静注 1 日 1 回

投与方法: 生理食塩水 100ml で溶解

投与量: \_\_\_\_\_ mg/m<sup>2</sup> × (体表面積) \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>= \_\_\_\_\_ mg

1 回投与量: \_\_\_\_\_ mg

### 薬品 2: シスプラチン

剤型: 10 mg/瓶, 50mg/瓶

用法: 1 日 1 回, 3 時間で点滴静注

投与方法: 生理食塩水 500ml で溶解

投与量: \_\_\_\_\_ mg/m<sup>2</sup> × (体表面積) \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>= \_\_\_\_\_ mg

1 回投与量 \_\_\_\_\_ mg

	Day 1 / /	Day 2 / /	Day 8 / /
ゲムシタビン	_____ mg		_____ mg
シスプラチン		_____ mg	

転移浸潤性尿路上皮癌に対する GCis 療法 (21-day cycle)

Gemcitabine	1200 mg/m <sup>2</sup>	day 1, 8	div.
Cisplatin	75 mg/m <sup>2</sup>	day 2	div.

投与量減量(-1)

Gemcitabine	1000 mg/m <sup>2</sup>	day 1, 8	div.
Cisplatin	65 mg/m <sup>2</sup>	day 2	div.

投与量減量(-2)

Gemcitabine	800 mg/m <sup>2</sup>	day 1, 8	div.
Cisplatin	55 mg/m <sup>2</sup>	day 2	div.

1. 投与スケジュール

Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9
薬剤1 ゲムシタビン	↓							↓	
薬剤2 シスプラチン		↓							
薬剤3 プロイメンド		↓							
薬剤4 パロノセトロン またはアロカリス		↓							
薬剤5 (点滴) デキサート	6.6 mg	9.9 mg						6.6 mg	
薬剤6 (内服) デカドロン			↓	↓	↓				
薬剤7 硫酸マグネシウム		↓							
薬剤8 G-CSF 製剤					↓	↓			

◎休薬期間を含めた1クールの日数 21 日

## 2. 投与薬剤

### Day①

1	薬剤名 ゲムシタビン	1 回投与量 (単位) 1200mg/m <sup>2</sup> , 1000mg/m <sup>2</sup> , 800mg/m <sup>2</sup>	溶解液 (1 回量) 生食 100 mL
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 側管 2-②	投与法・投与時間 : 点滴静注・30 分
2	薬剤名 ヴィーンF	1 回投与量 (単位)	溶解液 (1 回量) 500ml
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 本体 2-①	投与法・投与時間 : 点滴静注
3	薬剤名 ソルデム 3A	1 回投与量 (単位)	溶解液 (1 回量) 500ml
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 本体 2-②	投与法・投与時間 : 点滴静注
4	薬剤名 (一般名・商品名) デキサート	1 回投与量 (単位) 6. 6mg	溶解液 (1 回量) 生食 50ml
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 側管 2-①	投与法・投与時間 : 点滴静注・30 分

### Day②

1	薬剤名 シスプラチン	1 回投与量 (単位) 75mg/m <sup>2</sup> , 70mg/m <sup>2</sup> , 65mg/m <sup>2</sup>	溶解液 (1 回量) 生食 500 mL
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 側管 3-③	投与法・投与時間 : 点滴静注・3 時間 ※本体 6-②マンニトール全量投与後
2	薬剤名 プロイメンド	1 回投与量 (単位) 150 mg	溶解液 (1 回量) 生食 100 mL
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 側管 3-①	投与法・投与時間 : 点滴静注・30 分
3	薬剤名 パロノセトロン	1 回投与量 (単位) 0. 75 mg	溶解液 (1 回量) 生食 100 mL
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 側管 3-②	投与法・投与時間 : 点滴静注・30 分
4	薬剤名 ヴィーンF	1 回投与量 (単位)	溶解液 (1 回量) 500ml
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 本体 6-①	投与法・投与時間 : 点滴静注
5	薬剤名 硫酸マグネシウム補正液 1mEq/ml (20ml/A)	1 回投与量 (単位) 8ml	溶解液 (1 回量) 6-①ヴィーンF に混注
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 本体 6-①	投与法・投与時間 :
6	薬剤名 マンニトール注射液 20% (300ml/袋)	1 回投与量 (単位) 300ml	溶解液 (1 回量) 300ml
	1 日投与回数 : 1x	投与順 : 本体 6-②	投与法・投与時間 : 点滴静注

7	薬剤名 ソルデム3A	1回投与量(単位)	溶解液(1回量) 500ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 本体6-③	投与法・投与時間: 点滴静注
8	薬剤名 ヴィーンF	1回投与量(単位)	溶解液(1回量) 500ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 本体6-④	投与法・投与時間: 点滴静注
9	薬剤名 ソルデム3A	1回投与量(単位)	溶解液(1回量) 500ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 本体6-⑤	投与法・投与時間: 点滴静注
10	薬剤名 ヴィーンF	1回投与量(単位)	溶解液(1回量) 500ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 本体6-⑥	投与法・投与時間: 点滴静注

※選択的NK1受容体拮抗型制吐剤は、プロイメンド または アロカリスを使用

**Day③, ④, ⑤**

1	薬剤名 デカドロン 0.5mg錠	投与量 8錠 分2朝昼食後
---	---------------------	------------------

**Day⑤, ⑥**

1	薬剤名 フィルグラスチムBS注	1回投与量(単位) 75 $\mu$ g	
	1日投与回数: 1x		投与法: 皮下注

**Day⑧**

1	薬剤名 ゲムシタビン	1回投与量(単位) 1200mg/m <sup>2</sup> , 1000mg/m <sup>2</sup> , 800mg/m <sup>2</sup>	溶解液(1回量) 生食100mL
	1日投与回数: 1x	投与順: 側管2-②	投与法・投与時間: 点滴静注・30分
2	薬剤名 ヴィーンF	1回投与量(単位)	溶解液(1回量) 500ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 本体2-①	
3	薬剤名 ソルデム3A	1回投与量(単位)	溶解液(1回量) 500ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 本体2-②	
4	薬剤名(一般名・商品名) デキサート	1回投与量(単位) 6.6mg	溶解液(1回量) 生食50ml
	1日投与回数: 1x	投与順: 側管2-①	投与法・投与時間: 点滴静注・30分